

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和 6年 7月 1日 至 令和 7年 6月 30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人愛泉会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県土岐市泉梅ノ木町1丁目24番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成15年10月23日

(4) 設立登記年月日 平成15年11月21日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	松本クリニック	2111800930	岐阜県土岐市泉梅ノ木町 1丁目24番地	一 般 病 床 0床 療 養 病 床 0床 [医 療 保 険 0床] [介 護 保 険 0床]

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6年 8月26日 令和 5年度決算の決定

令和 7年 6月23日 令和 7年度の予算及び事業計画の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人愛泉会
所在地 土岐市泉梅ノ木町1丁目24番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和7年6月30日現在)

1. 資 産 額	77,390 千円
2. 負 債 額	91,664 千円
3. 純 資 産 額	△ 14,274 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	52,727
B 固 定 資 産	24,663
C 資 産 合 計 (A + B)	77,390
D 負 債 合 計	91,664
E 純 資 産 (C - D)	△ 14,274

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人愛泉会
所在地 土岐市泉梅ノ木町1丁目24番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和7年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	52,727	I 流 動 負 債	91,664
II 固 定 資 産	24,663	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	19,466	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	1,561	負 債 合 計	91,664
3 そ の 他 の 資 産	3,636	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 資 本 金	9,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	△ 23,274
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	△ 14,274
資 産 合 計	77,390	負 債 ・ 純 資 産 合 計	77,390

様式4-2

法人名 医療法人愛泉会
所在地 土岐市泉梅ノ木町1丁目24番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	196,061
2 事業費用	209,564
本来業務事業損失	△ 13,503
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	△ 13,503
II 事業外収益	2,601
III 事業外費用	0
経常損失	△ 10,902
IV 特別利益	2,080
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 8,822
法人税等	72
当期純損失	△ 8,894

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人愛泉会

理事長 松本 浩平 殿

私は、医療法人愛泉会の令和6会計年度（令和 6年 7月 1日から令和 7年 6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7年 8月20日

医療法人愛泉会

監事 林 秀樹